

学友会公認サークルに所属する学生の皆さん

## 課外活動における確認事項

下関市立大学 学部長

新学期が始まりました。新入生を迎え、部員募集やサークル活動が活発に行われ、皆さんの大学生活が一層彩りあるものになることを期待しています。これまでの課外活動については学生の皆さんが、感染対策を徹底して活動していることに感謝いたします。引き続き、感染拡大防止に十分に配慮した活動をお願いします。

なお、本学近隣地域において感染者が増加する傾向等が見られた場合、活動縮小や中止の対応をとる場合もありますのでご了承ください。

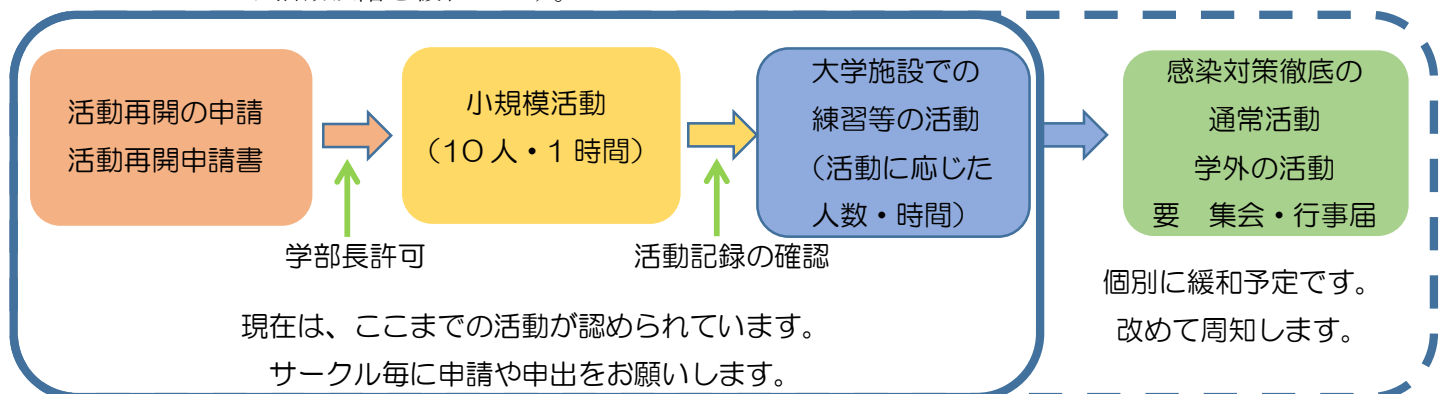
### 【現在の課外活動の可能段階】

- ・学部長の許可が得た学友会公認サークルは施設（音楽室を除く）で感染対策を徹底し、練習等の活動ができます。※歓迎会など飲食を伴う活動は除く。（活動中の水分補給を除く。）

（注意）活動の段階はサークルからの申請と許可状況により、サークル毎に異なります。

現在活動中のサークルは申出により活動段階を緩和します。

現在休止中のサークルは活動再開の申請書により許可を受け活動できます。活動再開後に申出により活動段階を緩和します。



### 【通常活動段階のサークルの活動時間】

- ・授業期間：平日 18：00～21：00 ※一部施設は16：30から利用可能  
土日 9：00～21：00

（注意）小規模活動の段階は平日の活動時間に制限があります。また土日は活動できません。

### 【使用できる施設】

- ・グラウンド
- ・テニスコート（人工芝コート・ハードコート）
- ・弓道場
- ・体育館（メインアリーナ、サブアリーナ、新武道場）
- ・厚生会館（3階ホール、2階談話室）※音楽室は用具の保管のみ使用可
- ・学友会館 4階武道場
- ・学友会館 部室 ※換気徹底のうえ、1時間程度を目安。教室で代替できる活動はA・B棟推奨。
- ・A・B講義棟の教室

## 【注意事項】

### 1. 学生本人・保護者の意思を尊重したサークル活動参加

感染に不安のある学生や保護者の意思を尊重し、サークル活動への参加を自主的に決めることができる環境をつくること。また、保護者の同意を得て行うこと。サークル活動に参加しない学生に対する差別や、参加しないことによる不利益が生じないようにすること。

### 2. サークル活動に参加する学生全員の感染拡大防止の意思統一

課外活動に参加する学生は全員が注意事項および各部における感染拡大防止の方針について正しい理解と適切な行動ができる状況であること。また、感染拡大防止等の各部の方針の徹底について学生間で注意・指導ができる状態であること。

### 3. 健康観察の徹底

サークル活動に参加する学生は、毎日必ず検温を行い記録と体調管理を行うこと。風邪症状など少しでも体調に不安がある場合は活動に参加しないこと。発熱や咳などの主要症状が消滅した後 2 日を経過するまでサークル活動に参加しないこと。また、活動中に体調の変化を感じた者については、速やかに帰宅させ、活動責任者は経過を把握すること。体調不良が発生した場合は、大学に報告を行うこと。

### 4. 参加学生と活動内容の記録

各サークルにおいて参加者と活動内容を記録しておくこと。(必要に応じて提出を求めます)

### 5. 感染防止対策の徹底

- ① サークル活動にあたっては、マスクの着用、手洗い・手指消毒の励行、こまめな換気など、可能な限り感染防止対策を講じること
- ② サークル活動に参加する際の移動には必ずマスクを着用すること
- ③ 更衣室や部室等の混雑を避け、同時に多数での更衣や長居をしないこと
- ④ 屋内では換気を徹底すること (1 時間あたり 2 回以上、2 方向以上の窓を数分間全開が目安)
- ⑤ 楽器・歌等の練習を行う際には、感染防止に関するガイドラインを確認のうえ遵守すること
- ⑥ できる限り用具の共有を避けること。ボール等競技の特性上多数の者が触れる用具を使用する場合は特に感染防止対策を講じること
- ⑦ 複数のサークルが同一の活動場所を順番に利用する場合は、換気・消毒・退出が完了してから次の部が入場するよう活動責任者同士で連絡をとること
- ⑧ 活動時間、活動場所は月毎に体育会・文化会がそれぞれ所属サークルの希望を集約し、同一の建物内で複数サークルが近接する状況を避けるよう工夫すること
- ⑨ 共用用具の消毒については、使用前および使用中に原則としてそれぞれ 1 回以上行うこと(例：練習用具、ドアノブ、手すり、電気系統スイッチ、デジタイマ、長机 等)
- ⑩ 利用できる活動場所を遵守すること
- ⑪ サークル活動前後や活動への移動時は感染症対策を講じ慎重に行動し、大声での会話や 3 密を避け、飲食を伴う活動(活動時の水分補給は除く)は控えること